

高畠町公式マスコットキャラクター



たかつき

はたつき

# 令和5年度 第2回高畠町景況調査結果 (令和5年12月1日基準)

高畠町商工観光課



# 【令和5年9～11月期景況調査について】

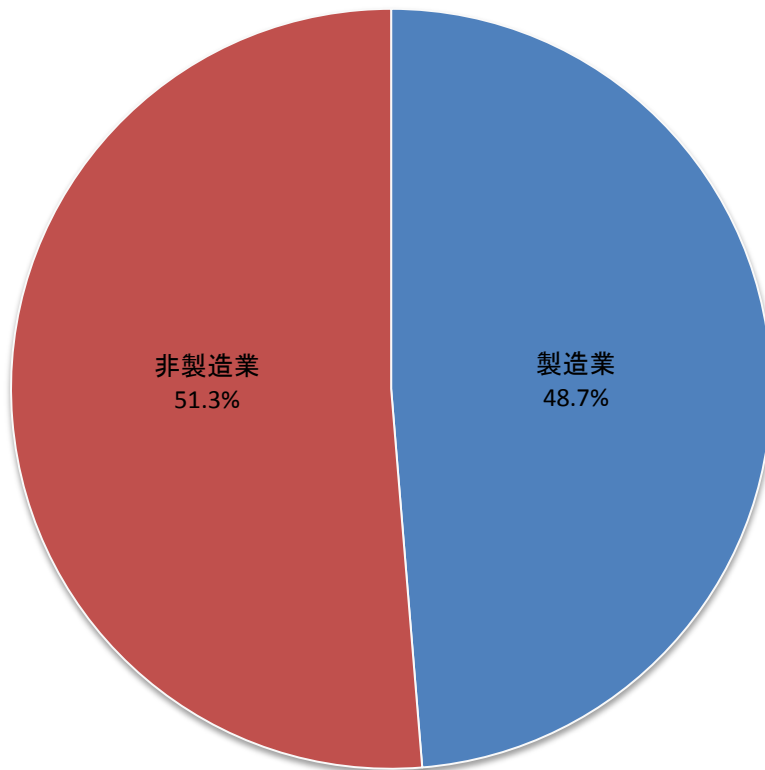
## 1.調査概要及び回収結果

1. 調査の目的 町内事業所における現在の景況感を把握することで、原料価格・物価高騰による経営環境の悪化に対する支援策を検討するため。
2. 実施主体 高畠町、高畠町商工会
3. 調査設計
  - (1) 標 本 数:町内事業所(個人事業主も含む)178事業所
  - (2) 調査方法:調査票の配布(FAX、メール及び郵送)、回収(FAX及びメール)
  - (3) 調査期間:令和5年12月1日～令和5年12月28日
  - (4) 基 準 日:令和5年12月1日
4. 回収結果 115事業所(回収率64.6%) ※ 前回:69.7%
5. 採用指標 「景気動向指数D.I.(ディフュージョン・インデックス)」を採用  
実数値の上昇率を表すものではなく、強気・弱気などの景気感の相対的な広がりを表す。  
本調査では、「増加(良い・上昇・過剰等)」と回答した事業所数の構成比から、「減少(悪い・低下・不足等)」と回答した事業所数の構成比を差し引いた値で算出している。

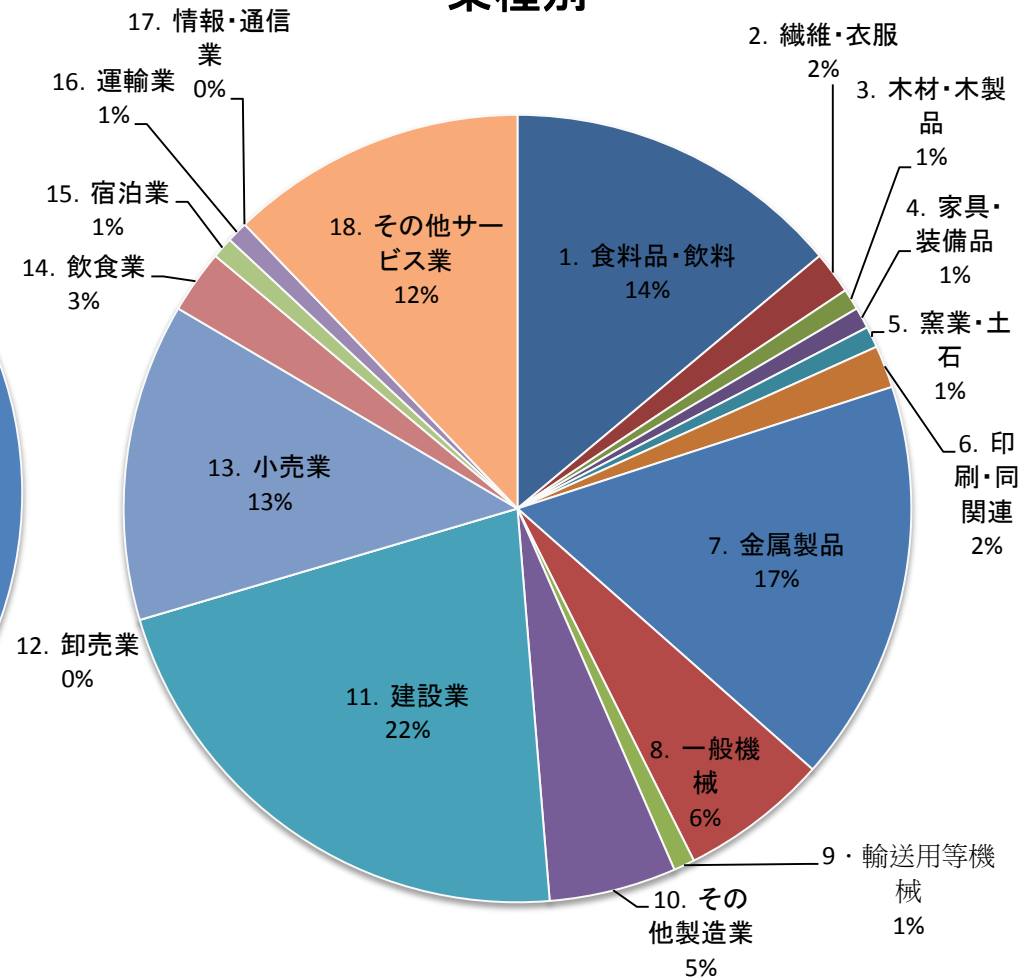
## 2.アンケート調査の結果①

### 回答事業所内訳

#### 製造業・非製造業別

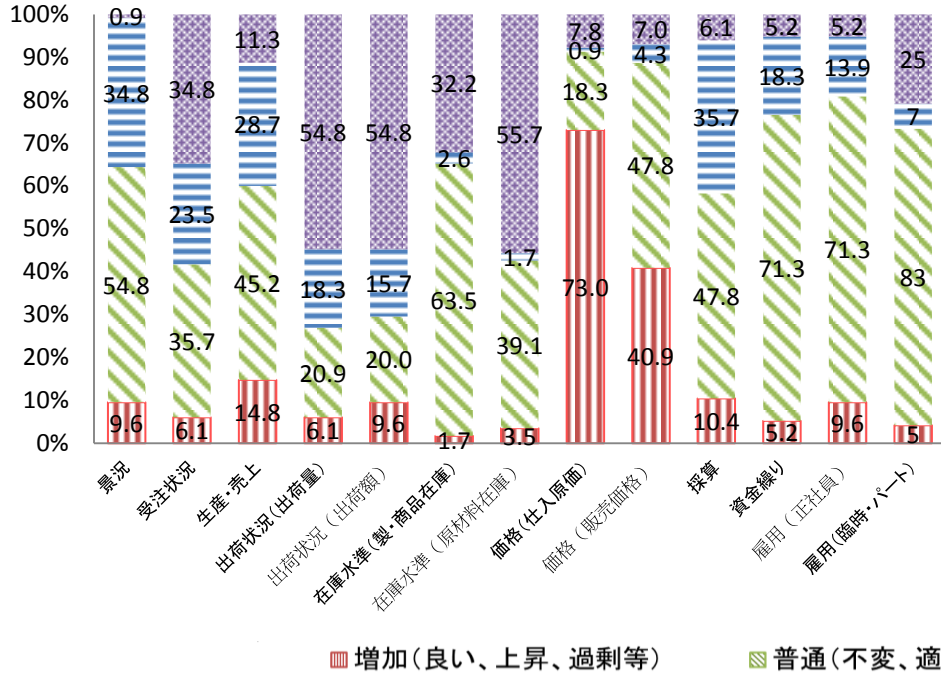


#### 業種別

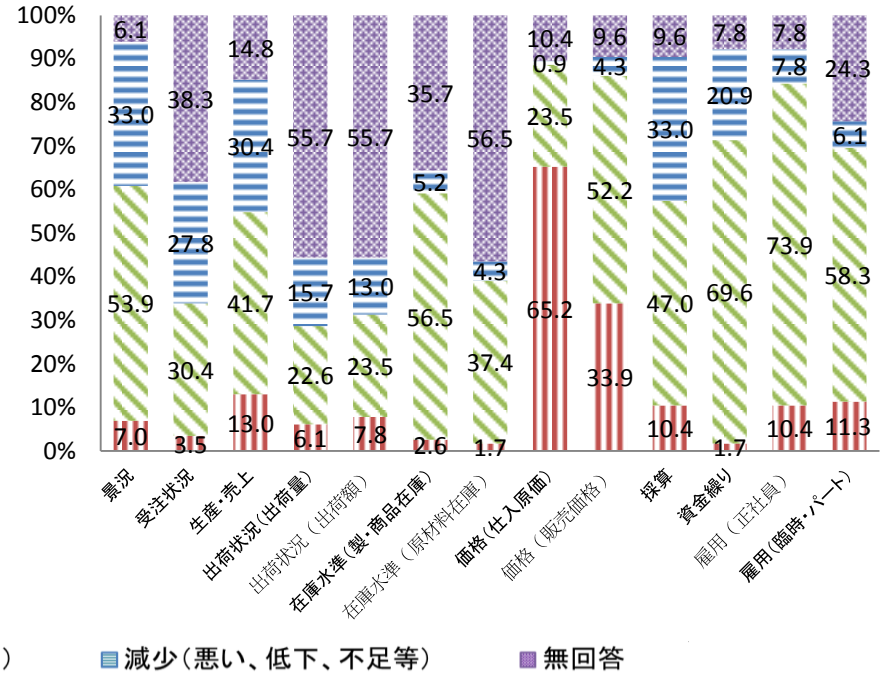


# 2.アンケート調査の結果②

今期(令和5年9月～令和5年11月)

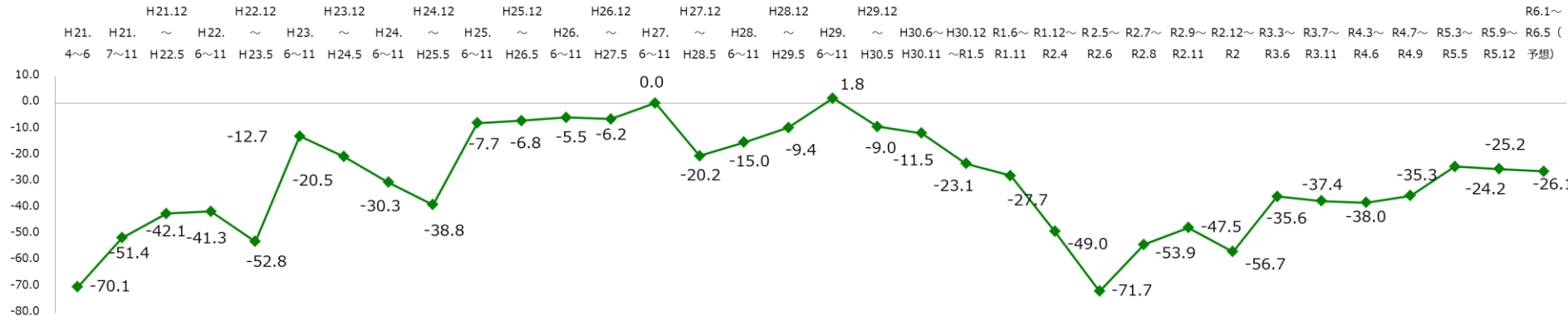


来期予想(令和5年12月～令和6年5月)



■ 増加(良い、上昇、過剰等) ■ 普通(不変、適正) ■ 減少(悪い、低下、不足等) ■ 無回答

## 調査開始からの業況D.I.の推移



# 2.アンケート調査の結果③

高島町景況調査(DI)から見た景気情勢推移(令和5年12月調査)

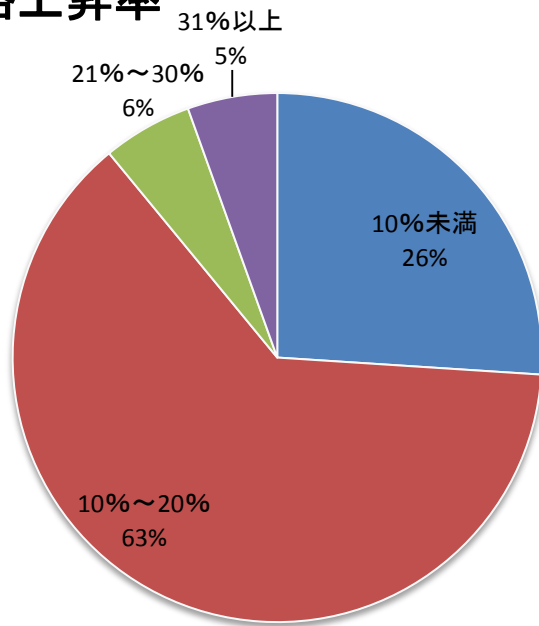
※DI(ディフュージョン・インデックス)・・・「増加(良い・上昇・過剰等)」-「減少(悪い・低下・不足等)」の値

No.	調査項目	今回調査分															
		H29.12~ H30.5月期	H30.6~ 30.11月期	H30.12~ R1.5月期	R1.6~ 11月期	R1.12~ R2.4月期	R2.5~ R2.6月期	R2.7~ R2.8月期	R2.9~ R2.11月期	R2.12~ R3.2月期	R3.3~ R3.6月期	R3.7~ R3.11月期	R4.3~ R4.6月期	R4.7~ R4.9月期	R5.3~ R5.5月期	R5.9~ R5.11月期	R6.1~ R6.5月期 予想
1	業況 「良い」-「悪い」の指数	▲ 9.0	▲ 11.5	▲ 23.1	▲ 27.7	▲ 49.0	▲ 71.7	▲ 53.9	▲ 47.5	▲ 56.7	▲ 35.6	▲ 37.4	▲ 38.0	▲ 35.3	▲ 24.2	▲ 25.2	▲ 26.1
2	受注状況 ※製造業・建設業 「増加」-「減少」の指数	▲ 1.3	▲ 6.4	▲ 25.3	▲ 29.6	▲ 56.9			▲ 49.4		▲ 17.1	▲ 13.0	▲ 12.3	▲ 22.9	▲ 10.5	▲ 17.4	▲ 24.3
3	生産・売上 「増加」-「減少」の指数	▲ 7.3	▲ 6.7	▲ 23.9	▲ 33.0	▲ 52.0	▲ 75.0	▲ 59.4	▲ 47.5	▲ 56.0	▲ 29.6	▲ 22.8	▲ 18.0	▲ 26.3	▲ 15.3	▲ 13.9	▲ 17.4
4	出荷状況【出荷量】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲ 3.6	▲ 7.8	▲ 35.1	▲ 42.9	▲ 55.1			▲ 51.6		▲ 8.9	▲ 8.1	▲ 0.8		▲ 6.5	▲ 12.2	▲ 9.6
	出荷状況【出荷額】 ※製造業 「増加」-「減少」の指数	▲ 5.4	▲ 13.7	▲ 33.3	▲ 42.9	▲ 59.2			▲ 55.7		▲ 9.6	▲ 8.9	▲ 3.3		▲ 4.8	▲ 6.1	▲ 2.6
5	在庫水準【製・商品在庫】 「過剰」-「不足」の指数	1.8	1.0	3.4	2.7	6.0			0.8		1.5	▲ 7.3	0.0		5.6	▲ 0.9	▲ 2.6
	在庫水準【原材料在庫】 ※製造業 「過剰」-「不足」の指数	▲ 1.8	11.8	5.3	4.1	14.3			▲ 1.7		0.7	▲ 7.3	▲ 1.6		4.8	1.7	▲ 2.6
6	価格【仕入価格】 「上昇」-「低下」の指数	56.9	48.1	37.6	37.5	10.0			17.2		50.4	65.9	77.0	78.2	76.6	72.2	64.3
	価格【販売価格】 「上昇」-「低下」の指数	3.7	12.5	5.1	0.0	▲ 16.0			▲ 11.5		0.0	8.1	29.5	34.5	35.5	36.5	29.6
7	採算 「好転」-「悪化」の指数	▲ 12.8	▲ 17.3	▲ 19.7	▲ 25.9	▲ 45.0			▲ 50.0		▲ 37.0	▲ 34.1	▲ 34.4	▲ 41.2	▲ 32.3	▲ 25.2	▲ 22.6
8	資金繰り 「好転」-「悪化」の指数	▲ 4.6	▲ 9.6	▲ 8.5	▲ 16.1	▲ 36.0	▲ 35.9	▲ 42.2	▲ 27.9	▲ 39.3	▲ 18.5	▲ 23.6	▲ 19.7	▲ 26.9	▲ 21.8	▲ 13.0	▲ 19.1
9	雇用【正社員】 「増加」-「減少」の指数	5.5	▲ 1.0	2.6	▲ 1.8	1.0			▲ 4.9		0.0	▲ 9.8	4.9		▲ 0.8	▲ 4.3	2.6
	雇用【臨時・パート社員等】 「増加」-「減少」の指数	3.7	1.0	1.7	▲ 3.6	▲ 5.0			▲ 1.6		▲ 1.5	3.3	3.3		1.6	0.9	5.2

## 2.アンケート調査の結果④

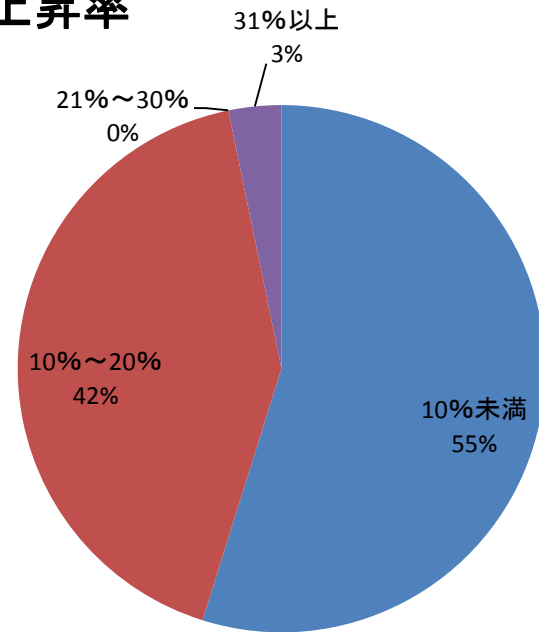
原油価格、物価高騰による仕入価格、販売価格への影響について

### 仕入れ価格上昇率



回答数:73

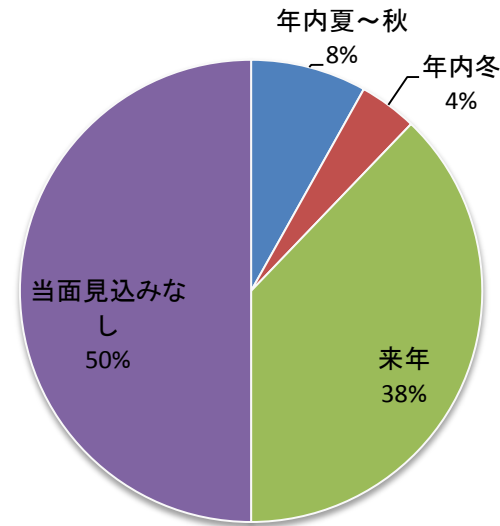
### 販売価格上昇率



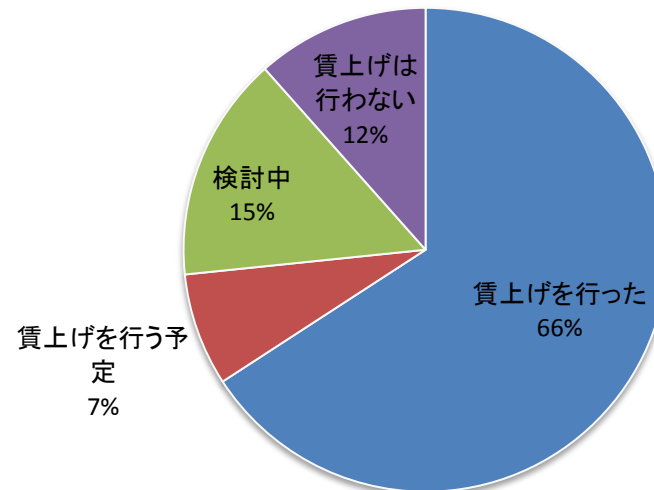
回答数:62

## 2.アンケート調査の結果⑤

業況の好転を見込んでいる時期について

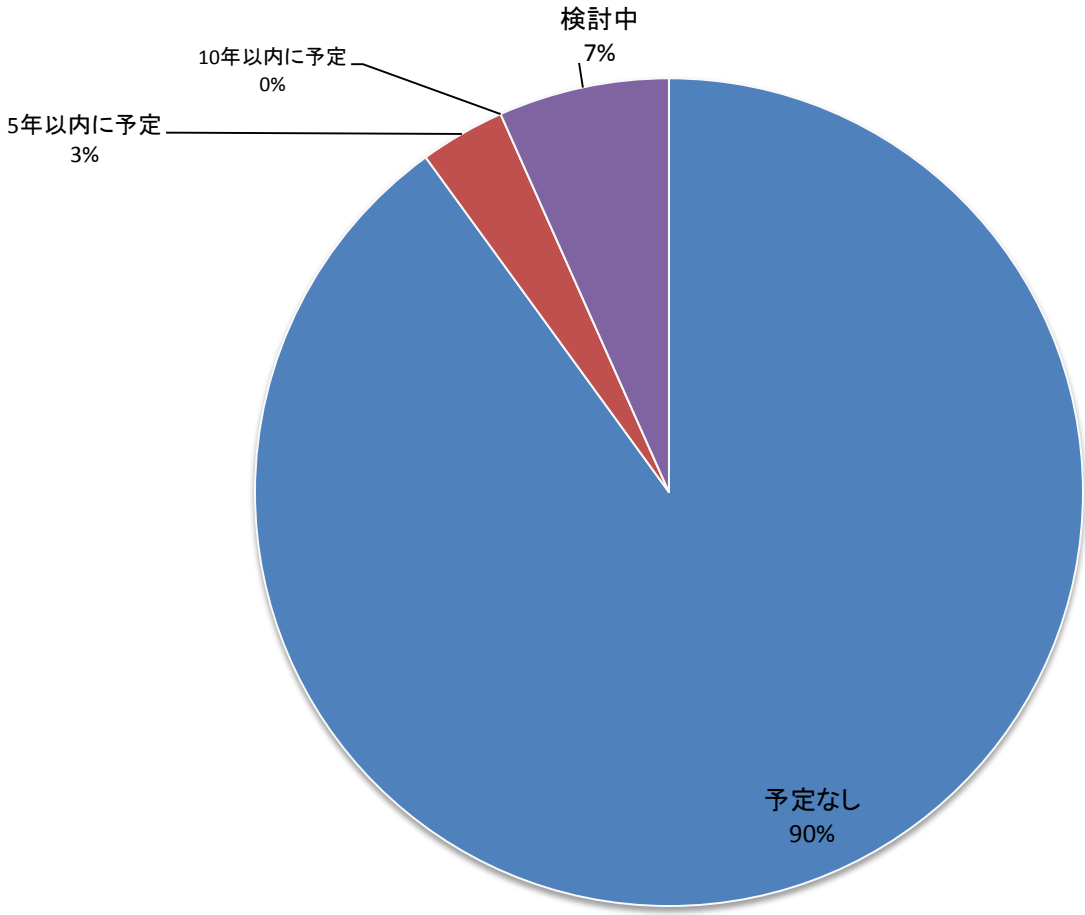


賃上げ状況について



# 2.アンケート調査の結果⑥

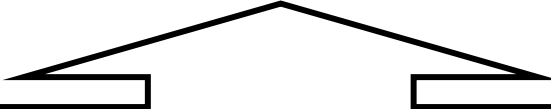
## 工場等の用地取得又は拡張の予定





### 3. 景気動向（概要）

景気は横ばいあるいはやや悪化基調である。受注状況は減少に転じ、在庫は減少しているが、生産、売上や販売価格の上昇に伴い採算や資金繰りは改善傾向にある。また、雇用確保が依然として低調であり、来期での回復が見込まれる。

- 
- (1) 今期の業況は、前回(▲24.2)から1.0ポイント減の▲25.2となり、ほぼ横ばいに推移している。「採算」が前回(▲32.3)から7.0ポイント増の▲25.2、「資金繰り」が前回(▲21.8)から8.7ポイント増の▲13.0となっている。「受注状況」が前回(▲10.5)から6.9ポイント減の▲17.4、製品、商品在庫が前回(5.6)から6.5ポイント減の▲0.9となっている。業況は横ばい傾向にありつつも、採算や資金繰りは改善している一方で、受注状況は悪化している。在庫は減少しているが、全体的には業界全体が安定しているとは言い難い状況。
  - (2) 来期の業況は、今期(▲25.2)から0.9ポイント減の▲26.1となった。「受注状況」が今期(▲17.4)から6.9ポイント減の▲24.3、「価格【仕入価格】」が今期(72.2)から7.8ポイント減の64.3、「価格【販売価格】」が今期(36.5)から7.0ポイント減の29.6、「雇用」が今期(▲4.3)から7.0ポイント増の2.6となっている。総じて、業況が悪化しており、需要の低下や価格の下落が見受けられる一方で、雇用は増加している。

## 4.事業所・業界の動向、要望事項

1	現在使用しなくなった工場土地を売却・賃貸を検討を考えています。あの土地をいずれかの理由で利用したい事業者さんがいらっしゃいましたら教えてください。
2	法改正や社会経済情勢等の動向を踏まえた諸施策の検討を継続してお願いします。
3	いつもありがとうございます。
4	高島まるごとおうえんポイントの普及、利用拡大策等ありましたら教えてください
5	原油・電気料金高騰への補助金などの支援。固定資産税の減免、プレミアムクーポン券の予算化

原文まま